



EasyBlocks 単機能型



ファームウェア Ver2.0.2 以降に対応



対象モデル

EBA6/DHCP, EBA6/DNS, EBA6/NTP, EBA6/RADIUS, EBA6/KANSHI

ユーザーズガイド 2.0.2 (2015/08/31)

■ 商標について

- Microsoftは、Microsoft Corporationの商標です。
- Microsoft, MS-DOS, Windows, Windows NT, Microsoft Internet Explorer は、米 国 Microsoft Corp.の米国およびその他の国における商標または、登録商標です。
- Linux は、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における商標あるいは登録商 標です。
- ・ その他記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

■ 重要なお知らせ

本書の内容の一部または全部を、無断で転載することはご遠慮ください。

本書の内容は予告なしに変更することがあります。

本書の内容については、正確を期するように努めていますが、誤り等に起因する結果について責任を負いかねます。

1. は	じめに	4
1.1.	各部の名称	4
1.2.	ステータスインジケーターの点灯について	4
1.3.	出荷時設定情報	5
1.4.	用語解説	5
2. 設計	置・初期設定	6
2.1.	設置・設定のステップ	6
2.2.	設置方法	7
2.3.	管理インタフェースへの接続	8
2.4.	初期設定	8
3. 管理	理インタフェース	13
3.1.	ダッシュボード	13
4. 管理	理サービスの設定	14
4.1.	システム	14
4.2.	ネットワーク	
4.3.	メンテナンス	24
5. DN	NS サービスの設定	
5.1.	サービス	27
5.2.	基本	
5.3.	ゾーン	29
5.4.	レコード	31
5.5.	設定編集(サービスタブで直接編集を有効にしたときだけ表示)	33
5.6.	ログ	
5.7.	メンテナンス	
6. DH	HCP サービスの設定	35
6.1.	サービス	35
6.2.	基本 (サーバ)	
6.3.	基本 (リレーエージェント)	
6.4.	サブネット(サーバ)	
6.5.	ホスト管理(サーバ)	

6.6	. ログ	
6.7	. メンテナンス	45
6.8	. 設定編集(サービスタブで直接編集を有効にしたときだけ表示)	
7. N	NTP サービスの設定	
7.1	. サービス	
7.2	. 基本	
8. 臣	監視サービスの設定	
8.1	. サービス	
8.2	. 基本設定	
8.3	. 監視対象	51
8.4	. 監視パターン	
8.5	. 監視状況一覧	53
8.6	. 通知メール本文	54
8.7	. SNMP Trap	55
8.8	. 監視設定追加	55
8.9	. メンテナンス	56
8.1	0. 設定編集(サービスタブで直接編集を有効にしたときだけ表示)	56
9. R	RADIUS サービスの設定	57
9.1	. サービス	57
9.2	接続機器	
9.3	. アトリビュート (必要な場合のみ)	
9.4	. アカウント(個別登録)	60
9.5	. アカウント(CSV 一括編集)	61
9.6	. ログ表示	62
9.7	. E/U 向け情報	63
9.8	. エンドユーザ管理者用の管理画面	64
9.9	. メンテナンス	64
10. そ	その他利用方法	65
10.	1. SSH でログイン	65
10.	2. シリアルコンソールでログイン	65

1. はじめに

1.1. 各部の名称

■ 前面コネクタ



■ 背面コネクタ



1.2. ステータスインジケーターの点灯について

状態	ステータスインジケーター
停止中	全て消灯しています
稼働中	正常時:緑点滅
	Fault 発生:赤点灯
	※Fault はプロセスチェックで判定
停止後(シャットダウン処理後)	黄・緑・赤の3色が、全て同時に点滅を
	繰り返します

1.3. 出荷時設定情報

1.3.1. IP アドレス

インタフェース	IP アドレス	ネットマスク
Ether-0	192. 168. 253. 254	255. 255. 255. 0

1.3.2. WEB I/F の URL

http://192.168.253.254:880/

- ※ Internet Explorer、Chrome、Firefox 等の最新バージョン利用を推奨します なお Internet Explorer 8 については、対応いたしません
- ※ 本 WEB I/F では Java Script を使用しております。Java Script を無効にした場 合での動作については保障いたしません

1.3.3. WEB I/F の管理者ユーザー

初回アクセス時に、ご自身で設定していただきます。

1.3.4. シリアルコンソール/SSH 用 管理者ユーザー

シリアルコンソールや SSH でのアクセスをしなくとも運用管理は可能ですが、必要 な場合は以下の ID・パスワードを使用してください。なおパスワードは WEB I/F から 変更が可能です。

ID	root
パスワード	root

1.4. 用語解説

用語	説明
EasyBlocks システム	各種サービスなどの基盤機能の総称
管理インタフェース	EasyBlocks システム及び各種サービスを
	設定するための WEB I/F
サービスネットワーク(既存 LAN)	クライアント向けに、DNS や DHCP 等の各種
	機能をサービスするためのネットワーク
	単にネットワークと記述した場合は、サー
	ビスネットワークのことを指している
	(Ether-0 ポート)
XXX サービス	XXX には、DNS、DHCP、NTP、監視、RADIUS
	が入る

2. 設置・初期設定

2.1. 設置・設定のステップ



2.2. 設置方法

Ether-0を既存 LAN 環境に接続します。ただし、初期設定中は、クロスケーブル等で設定用 PC と接続してください。



図 2-a 単独構成

2.3. 管理インタフェースへの接続

Ether-0 に対して、設定用の PC を接続してください。1.3 出荷時設定情報に記載の 通り、次の URL で管理インタフェースを表示することが可能です。

Ether-0:http://192.168.253.254:880/

2.4. 初期設定

管理インタフェースを表示すると、初期設定画面が表示されます。

使用許諾契約書	使用許諾契約書の確認	
のハードウェア上においてのみ使用することが出来ます。	使用許諾契約書	この契約は、お客様(個人又は法人を問いません)とぶらっとホーム株式会社(以下、 PHといいます)との間に締結される契約です。お客様がこの契約にご同意できない場 合には、本体未開封のまま本製品及び付属品(マニュアル、その他の印刷物、外装 パッケージ及びその他ー切のもの)とともにご購入先までご返却ください。 第1条 定義 (1)本契約において「本製品」とは、PH製品「EasyBlocks」付属の管理ツールをいい、 WUI(ウェブ・ユーザー・インターフェース)ソフトウェア製品(以下「本ソフトウェア製品) といいます)及び付属資料から構成されています。 (2)本契約において「知時期産権」とは、特許権(特許出顕権を含む)著作権、ノウハウ その他ー切の知時創作物に対する権利または法律上の利益をいいます。 第2条 使用許諾 (1)本客禅は、本契約の全項目に会意することを条件として、本ソフトウェア製品を、1台 エ
		のハードウェア上においてのみ使用することが出来ます。

使用許諾契約書に同意することで、設定項目が表示されます。

使用許諾契約書の確認	
使用許諾契約書	同意する)同意しない
管理者アカウント	
ユーザー名	
バスワード	
バスワード (確認)	
メールアドレス (?)	
サポートデスク	
アカウント (?)	アカウント: パスワード: ()
操作	

ユーザー名:	管理インタフェースへのログインに使用します
	アルファベット(A-Z,a-z)及び数字が使用できます
パスワード:	同用途のパスワードです
パスワード(確認):	同用途のパスワードの確認用です
メールアドレス:	メール通知を使用する場合の通知先です(必要な場合のみ)
アカウント:	サポートデスク加入者向けに発行されるアカウント
	アカウントが有効な場合のみ、アップデータのダウンロード可

これらを設定後、保存することで次の画面に進みます。

基本詳細	タヴVLAN ルーティング ルータ連携
サービスネットワーク(?)	
選択したI/FやDNS等のネットワーク	り設定は、各種サービスで共通の内容として利用します。
I/Fの選択 (?)	(Ether-0 💌
ホスト名 (?)	easyblocks
ドメイン名 (?)	(example.org
IPアドレス	(192. (168. (253. (254 / 24 (2)
デフォルトゲートウェイ (?)	\bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc
DNSサーバー1	$\bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc$
DNSサーバー2	$\bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc$
DNSサーバー3	\bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc

I/F の選択	サービスネットワークに使用する I/F を選択します
	Ether-0 またはタグ VLAN タブで設定する I/F が選べます
ホスト名	EasyBlocks に割り当てるホスト名
ドメイン名	EasyBlocks に割り当てるドメイン名
IPアドレス	サービスネットワークに参加する際の IP アドレス
	「/」以降の項目には、ネットマスクをビット表記で入力します。
	一般的な 255.255.255.0 であれば「24」となります。
	※管理インタフェースを、サービスネットワークから接続する
	場合や、オンラインアップデートに使用します。
デフォルトゲートウ	ルーターや L3SW 等、サービスネットワークのゲートウェイ
エイ	アドレス
DNS サーバ	サービスネットワークで使用している既存の DNS サーバ

これらを設定後、保存することで画面上に再起動の案内が表示されます。リンクをクリックすることで、再起動画面に移動します。

定を反映するには、	<u>冉起動</u> か必要です。			
基本	詳細 タグVLAI	N ルーティ:	ング ルー	·タ連携
-	-	Ļ	-	-
/ュボード サービス	システム ネットワーク	メンテナンス 技術	衍情報	
/ュボード サービス 辺期セットアップ中です。ネ・	システム ネットワーク トワーク設定を完了させ、 <u>再起動</u> してください	メンテナンス 技術 。	衍青報	
パュボード サービス 辺期セットアップ中です。ネ・ 発定を反映するには、画録4	システム ネットワーク ットワーク設定を完了させ、 <u>再起動</u> してくださ、 動が必要です。	メンテナンス 技術 1。	行情報	
イュボード サービス 7週期セットアップ中です。ネネ 設定を反映するによ 高校社 設定 システム	システム ネットワーク かりワーク設定を完了させ、 <u>再起動</u> してください かが必要です。 の更新 停止・再起動	メンテナンス 技術 %	行情報	
¹ 4ボード サービス 7期セットアップ中です。ネ・ 発定を反映するには、 高級 設定 システム 存止・ 再起動	システム ネットワーク ットワーク設定を完了させ、 <u>再起動</u> してくださし か必要です。 の更新 停止・再起動	メンテナンス 技術 D.。	竹情報	
¹ 4ボード サービス 初期セットアップ中です。ネ・ 発定を反映するには、高級 設定 システム 停止・再起動 (停止 (2)	システム ネットワーク ットワーク設定を完了させ、再起動してください が必要です。 の更新 停止・再起動 実行	メンテナンス 技術	行情報	

再起動の実行ボタンをクリックすることで、再起動が可能です。

ュポード サービス	システム	ネットワーク	メンテナンス	技術情報	
システム全体の概要					
管理サービス					
ネットワーク (2012) FQDN: easyblocks.hqlabo, IPアドレス: 172.16.14.240 ゲートウェイ: 172.16.14.1	plathome.co.jp	1			
MASTER/-F Hostname: n048d89					
MEM: 23% STORAGE: 25%					

再起動が完了すると、変更した IP アドレスの管理インターフェースへアクセスする と上記画面に移動します。以降は目的に応じて、サービスの設定を実施してください。

3. 管理インタフェース

管理インタフェースの基本的な画面構造について解説します。

3.1. ダッシュボード

÷)	EasyBlocks NTP	ID: admin (権限: 全体) でログインしています。 <u>マイページ</u> <u>ログアウト</u>
	ッシュボード サービス システム ネットワーク メンテナンス 技術情報	
	システム全体の概要	
3		
4	bhtログ dan 15 17:32:18 n0005c7 単映動作モードで開始しました dan 15 17:32:23 n0005c7 ノード In005c71 が泥動しました dan 15 18:35:24 n0005c7 ノード In005c71 が定動しました dan 15 18:35:24 n0005c7 ノード In005c71 が使止又は再起動を開始しました dan 15 18:38:47 n0005c7 ノード In005c71 が停止又は再起動を開始しました dan 28 09:58:51 n0005c7 ノード In005c71 が増止又は再起動を開始しました dan 28 09:58:54:7 n005c7 ノード In005c71 が運動しました dan 28 09:58:54:7 n005c7 ノード In005c71 が運動しました dan 28 09:58:54:7 n005c7 ノード In005c71 が運動しました dan 28 10:13:22 n0005c7 ノード In005c71 が運動しました dan 28 10:13:22 n0005c7 ノード In005c71 が運動しました dan 28 10:13:320 n0005c7 ノード In005c71 が運動しました	

(2)

① メニュータブ

白抜きの部分が表示中の項目です
 ダッシュボード:システム全体の概要を表示します
 サービス:各種サービス設定へのリンク
 システム:通知、管理者ユーザーの設定等
 ネットワーク:管理サービスのネットワーク設定
 メンテナンス:アップデートや再起動等
 2) ログイン中の管理者を表示

- ③管理サービスの状態を表示
- ④ 動作中の最新ログを表示

4. 管理サービスの設定

4.1. システム

4.1.1. 基本

メール通知 (<u>?</u>)	
通知を行う	● はい ○ いいえ
SMTPサーバー (?)	1. 2. 3. SMTP Authを使う
送信元メールアドレス	
SMTPサーバーの外部公開 (?)	© ដុ । 🖲 । ป । ग्रे
Syslog通知 (?)	
通知を行う	● はい ○ いいえ
Syslogサーバー	1. 2. 3.
ファシリティ	(local3 🗸
時刻設定 (?)	
タイムゾーン	(Asia/Tokyo
PCと時刻を同期 (?)	2013/05/17 10:30:43 同期
ntpサーバー1 (?)	
ntpサーバー2	
ntpサーバー3	
操作	

◆ メール通知

通知を行う	対応サービス(監視)やストレージ管理のメール通知機能
	を利用する場合に設定する
SMTP サーバ	3台まで設定可能
SMTP Auth	SMTP サーバに対応するアカウント情報を入力
送信元メールアドレス	通知時の送信元に指定するアドレス
SMTP サーバの外部公開	管理サービスの IP アドレス(ポート 25番)で、リレー専用
	の SMTP サーバとして利用できます

※ 送信先アドレスは、管理者ユーザーのなかでメールアドレス設定があるアカウント すべてを指定して送信します

◆ Syslog 通知

通知を行う	稼働通知や各サービスからの Syslog 通知を行うかどうか
Syslog サーバ	3台まで設定可能
ファシリティ	LOCAL0~LOCAL7 の中から選択

◆ 時刻設定

タイムゾーン	設置場所のタイムゾーン又は UTC を選択出来ます
PC と時刻を同期	操作用 PC の時刻情報を装置におくり反映させます
NTP サーバ	3台まで設定可能
	指定した NTP サーバの他、管理サービスのハードウェアクロ
	ック(RTC)の時刻を配信します

※ NTP サーバにて設定可能なオプションは "burst", "iburst", "prefer", "key", "minpoll",

"maxpoll", "ttl", "version"となります。

4.1.2. 詳細

リモート管理	
3SH	⊛∣ປາເ⊙ີເເເດ
ストレージ管理	
セルフチェック	○ はい ● いいえ
關値(?)	\$0 %
リソース管理	
SNMP	⊙ເຢເາ⊛ເປເຊັ
リボジトリ情報 (?)	
OS基本部分 (?)	fitp://ftp.plathome.co.jp/pub/debian
セキュリティアップデート (?)	http://ttp.plathome.co.jp/pub/debian-security
EasyBlocksシステム (?)	http://ttp.plathome.co.jp/ebsingle/htp
サポートデスクアカウント (?)	アカウント: パスワード: (
操作	

◆ リモート管理

SSH サービスネットワークからの SSH を許可します

◆ ストレージ管理

セルフチェック	セルフチェックを行うかを指定
閾値	ストレージ容量のアラートを出す割合を指定します

◆ リソース管理

SNMP	SNMP によるリソース情報の参照に応答します
SNMP Community	SNMP のコミュニティを設定します

◆ リポジトリ情報

OS 基本部分	ベース OS として利用している Debian のリポジトリを指定
セキュリティアップデ	ベース OS のセキュリティアップデート
<u>∽</u> ト	
EasyBlocks システム	EasyBlocks 関連のリポジトリを指定
サポートデスクアカウ	サポートデスク加入者向けに発行されるアカウント
ント	アカウントが有効な場合のみ、アップデータのダウンロード
	न

4.1.3. OS ユーザー

ユーザー名			
パスワード (?)			
管理者グループ(?)	◎ 非所属 ◎ 別	属	
操作			
(保存) クリア) 一覧			
ユーザー名	管理者グループ	操作	

ユーザー名	SSH 等、OS に直接ログインする場合のユーザーアカウント
	です
パスワード	SSH 等、OS に直接ログインする場合のユーザーアカウント
	に対応するパスワードです
管理者グループ	所属に設定することで、「sudo-s」で root ユーザーになれ
	ます

4.1.4. WEB 管理者

追加:変更				
ユーザー名 <mark>(?</mark>)				
パスワード				
メールアドレス (?)				
権限 (?)	◉ 全体 ◎ サー	ビス限定 🔘 参照のみ 🔘 エ	ンドユーザー管理者	
操作				
保存)クリア)				
-覧				
覧 ユーザー名	権限	割当サービス	操作	
一覧 ユーザー名 euadmin	権限 エンドユーザー管理者	割当サービス radius,	操作 編集/削除	

ユーザー名	管理インタフェースのためのユーザーアカウントです
パスワード	管理インタフェースのためのユーザーアカウントに対応す
	るパスワードです
メールアドレス	ストレージ管理及び対応サービス(監視)の通知機能での宛先
	に利用します
権限	すべての設定変更が可能な「全権」、サービス限定で変更が
	可能な「サービス限定」、参照のみ可能な「参照のみ」、専
	用の管理画面を用意した「エンドユーザ管理者」があります。
	(エンドユーザ管理者は対応モデルが限定されます)
	「全権」以外では、対象のサービスを選択する画面が追加表
	示されます。

4.1.5. マイページ

登録情報の変種		
ユーザー名	admin	
バスワード		
メールアドレス (?)	(admin@example.org	
操作		

ユーザー名	ログイン中のアカウントの登録情報を編集するため、ユーザ
	一名は変更できません
パスワード	ログイン中のアカウントの変更するパスワードを入力して
	ください
メールアドレス	指定が必要な場合に入力してください

4.1.6. EasyBlocks

使用許諾/オーブンソース:	ライセンス	
蟚択	(灌択したものを表示します ▼	
EasyBlocksについて		
8. 2 ¹ -2.12.17=7.1	143	

バージョン及び使用許諾/ライセンスを表示する

4.2. ネットワーク

4.2.1. 基本

サービスネットワーク (<u>?</u>)	
選択したI/FやDNS等のネットワーク	>設定は、各種サービスで共通の内容として利用します。
I/Fの選択 (?)	Ether-0
木スト名 (?)	easyblocks
ドメイン名 (?)	(hqlabo.plathome.co.jp
IPアドレス	(172. 16. 14. 240 / 24 (2)
デフォルトゲートウェイ (?)	(172. 16. 14. 1
DNSサーバー1	(172. 16. 14. 10
DNSサーバー2	202. 32. 197. 36
DNSサーバー3	202, 32, 197, 38

◆ サービスネットワーク (Ether-0)

1/17 の)語中	み、ビスウットロ、カに体田ナフ I/E た曜田上ナナ
I/F の選択	りービス不ットワークに使用する DF を選択します
	Ether-0 またはタグ VLAN タブで設定する I/F が選べます
ホスト名	EasyBlocks に割り当てるホスト名
ドメイン名	EasyBlocks に割り当てるドメイン名
IPアドレス	サービスネットワークに参加する際の IP アドレス
	「/」以降の項目には、ネットマスクをビット表記で入力します。
	一般的な 255.255.255.0 であれば「24」となります。
	※管理インタフェースを、サービスネットワークから接続する
	場合や、オンラインアップデートに使用します。
デフォルトゲートウ	ルーターや L3SW 等、サービスネットワークのゲートウェイ
エイ	アドレス
DNS サーバ	サービスネットワークで使用している既存の DNS サーバ

4.2.2. 詳細

アドレスポート	http:///provy.avample.org	
BASIC認証(必要な場合)	ユーザーID: (username)パスワード: (password	
操作		

◆ Proxy サーバー

アドレスポート	必要な場合に、アドレスとポート番号を入力してください
BASIC 認証	必要な場合に、ユーザーID・パスワードを入力してください

4.2.3. タグ VLAN

I/F作成 ※ 同時に利用	できるのは1つのみです			
物理I/F	Ether-0			
/LAN ID (?)	(ex) 100			
操作				
保存)クリア)				
一覧				
		10.75-		

物理 I/F	Ether-0 に固定になっています
VLAN ID	1~4094 までの ID を入力します

4.2.4. ルーティング

ターグットとグートウュ	eł			
ネットワークアドレス	0.0	$\square \square \square \square \square \square$	(?)	
ゲートウェイ	\bigcirc	$\Box \cdot \bigcirc \cdot \bigcirc$		
操作				
保存(クリア)				-
一覧				
	ナ トママク		1曲/年	

ネットワークアドレス	宛先のネットワークアドレス、ネットマスクを入力します
ゲートウェイ	利用するゲートウェイのアドレスを入力します

4.2.5. ルーター連携

注意	接続先のRTXシリーズでは、「tttp host any」や「tttp host 172.16.14.240」コマンドで本機からのttp アクセスが有効である必要があります。
接続先ホスト	
管理者バスワード	
設定の取得 (?)	実行
編集	
操作	

YAMAHA 社 RTX シリーズの設定を、画面上で取得・編集・反映が可能です。利用 時は、あらかじめ「tftp host any」などで tftp アクセスを許可してください

接続先ホスト	RTX の IP アドレス
管理者パスワード	管理者パスワード(administrator コマンドで入力するもの)

4.3. メンテナンス

4.3.1. 設定

設定システムの更新	停止・再起動 サポート
設定情報	
エクスポート (?)	実行
インポート (?)	ファイルを選択 選択されていません 実行
サービスエクスポート (?)	実行
サービスインポート (?)	ファイルを選択 選択されていません 実行
初期化	
設定の初期化 (?)	実行)実行街は再起動を実施して下さい。

エクスポート	EasyBlocks 全体の設定をエクスポート
インポート	EasyBlocks 全体の設定をインポート。インポート時には自
	動で再起動します。
サービスエクスポート	EasyBlocks 全体の設定及び各サービス config ファイル等
	をエクスポート
サービスインポート	EasyBlocks 全体の設定及び各サービス config ファイル等
	をインポート。サービスインポート時には自動で再起動し
	ます。
設定の初期化	実行により、次回起動時に初期状態で起動します

4.3.2. システムの更新

オンラインアップデート		
定時にアップデートチェック	(チェックしない) ・ 保存	
今すぐアップデート	実行	
オフラインアップデート		
ファイルを選択して実行	ファイルを選択 没根されていません。 実行)	

定時にアップデートチェッ	指定した時間に更新の有無をチェックします
ク	アップデートがある場合は、メールにて通知します
	「アップデートを自動的に適用する」が有効な場合、更
	新も指定時間に実行します。
今すぐアップデート	アップデートのチェックと実行を行います。アップデー
	ト実行は、再起動ありとなしのボタンで選択できます。
オフラインアップデート	オフラインアップデート用のファイルを送付すること
	で、インターネット接続がなくてもアップデートを実行
	します。実行に当たっては、再起動が実施されます。

4.3.3. 停止・再起動

骨止・冉起動		 	
停止 (?) 「ボタンを表示/非新	表示)		

停止	EasyBlocks を停止します
再起動	EasyBlocks を再起動します

4.3.4. サポート

問い合わせ先		
対応時間	月~金曜日 9:30-18:00 ※ 祝祭日·年末年始を除く	
TEL	03-5213-4372	
FAX	03-3221-0882	
E-Mail	support@plathome.co.jp	
ログ・環境情報取得		
ダウ・ロード	ま行し	

問い合わせ先	弊社サポートの連絡先を記載しております。
ログ・環境情報取得	不具合等の問い合わせ時には、こちらでダウンロードした
	情報をお送り下さい。状況確認の参考にさせていただきま
	す。ダウンロードできるデータは、tar+gzip 形式であり
	ご自身で内容をご確認いただくことも可能です。

5. DNS サービスの設定

5.1. サービス

起動 (?)	● 右动 ○ 垂动
設定を直接編集する (?)	© ttv® tu\tī
ブロセス操作 (?)	再起動) 設定のリロード)
操作	
(保存)	
動作ログ	
eb 12 14:26:36 n08042f (

◆ サービスについて

起動	サービスを起動するかどうかを設定します。
設定を直接編集する	WEB I/F での設定項目では不足の場合など、設定を直接
	編集したい場合に設定
プロセス操作	再起動または設定のリロード

5.2. 基本

動作設定	
利用方法	◎ コンテンツサーバ (2) ◎ キャッシュサーバ (2) ◎ コンテンツ兼キャッシュサーバ (2)
再起問い合わせ (2)	
ルートビントファイル (?)	©1#11®1%1え
フォワード先 (2) <u>追加</u>)	
アクセス制御	
クエリー送信元	◎ 全て ◎ 所属ネットワークのみ ◎ 指定のみ
再帰クエリー送信元	◎ 全て ◎ 所属ネットワークのみ ◎ 指定のみ
キャッシュアクセス	◎ 全て ◎ 所属ネットワークのみ ⑨ 指定のみ
指定ネットワーク」追加)	
操作	

◆ フォワード

利用方法	コンテンツサーバ、キャッシュサーバー、コンテンツ兼キャ
	ッシュサーバーから用途を選択
再起問い合わせ	フォワードを行う場合には、必要になります
	キャッシュサーバーとして使用する場合は、自動的に有効が
	選択されます。
ルートヒントファイル	上位 DNS を使用せずに、インターネット上のドメインの名
	前解決をする場合には必要になります
DNS サーバ	フォワード先の DNS サーバ

◆ アクセス制御

クエリー送信元	すべて、所属ネットワークのみ、指定のみが選択可能
再起クエリー送信元	すべて、所属ネットワークのみ、指定のみが選択可能
キャッシュアクセス	すべて、所属ネットワークのみ、指定のみが選択可能

※指定のみを選択した場合、3個まで設定可能です。

5.3. ゾーン

ゾーン設定				
ゾーンのタイプ		ペレーブ ◎フォワード		
ドメイン名				
ネットワークアドレス	\bigcirc			
ネットマスク	(24 [255.255.2	255.0]		
登録するレコード	◎正引き/逆引き	き○正引きのみ		
逆引き表現	(0.168.192.in-	addr.arpa. (ネットマスクが	24の場合の標準) 💌	
マスター設定				
ゾーン転送のアクセス制限				
保存)クリア)				
ゾーン一覧				
ドメイン 名	ネットワークアドレス	登録レコード	操作	

◆ ゾーン設定

ゾーンのタイプ	マスター、スレーブ、フォワードが選択可能
ドメイン名	ドメイン名を入力
ネットワークアドレス	対応するネットワークアドレスを入力
ネットマスク	対応するネットワークアドレスのネットマスクを入力
登録するレコード	正引き/逆引き、正引きのみが選択可能
	正引き/逆引きでは、正引きの内容から逆引き設定を自動生成
	します
逆引き表現	/24 よりも小さなネットワークにおける、様々な記述方法を
	選択することができます
	選択候補にない場合は、次のようなフォーマットで定義可能
	です
	表記例) %4/%m.%3.%2.%1.in-addr.arpa.
	%1・ネットワークアドレスの1番目の数字。
	%2 · ネットワークアドレスの2番目の数字。
	%3 · ネットワークアドレスの3番目の数字。
	%4・ネットワークアドレスの4番目の数字。
	%m · ネットマスクのビット表記
	%b - アドレスレンジの最初、 %e - アドレスレンジの最後

5.4. レコード

選択				
	ex	ample.org 💌		
SOA設定				
DNSサーバーのホスト	名 (ea	yblocks.hqlabo.plathome.co.jp	\supset	
管理者のメールアドレス	. (do	nainmaster@hqlabo.plathome.co.jp	\supset	
TTL(キャッシュ有効期間	艮) (86	00		
Refresh(更新間隔)	(36	0		
Retry(リトライ間隔)	(90			
Expire(レコード有効時間	間) (60-	800		
Minimum(キャッシュ有	効期限) (86	00		
SOAレコードを保存				
レコード設定				
名前				
種別	A	Pv4アドレス) 🔽		
値			\supset	
ホストレコードを保存	<i></i>			
レコード一覧				
名前	種別	値	操作	
	NS	easyblocks.hqlabo.p	plathome.編集pl 削除	

◆ 対象ドメインの選択

選択	ゾーン画面で設定したドメインを選択できます
	選択することで、下部の SOA レコードなどの情報が表示さ
	れます

♦ SOA レコード

DNS サーバのホスト名	DNS サービスに指定した IP アドレスに対応するホスト名を
	ドメインを含めた形式(FQDN)で記入します
管理者のメールアドレ	同ドメインの管理者メールアドレス
ス	
TTL	キャッシュの有効期間
Refresh	更新間隔
Retry	リトライ間隔
Expire	レコードの有効期間
Minimum	ネガティブキャッシュの有効期間

◆ レコード設定

名前	各レコードに指定する名前(A レコードにおけるホスト名な
	ど)
種別	A/CNAME/MX/NS/TXT レコードを選択可能
値	各レコードに指定する値(A レコードにおける IP アドレスな
	ど)

5.5. 設定編集 (サービスタブで直接編集を有効にしたときだけ表示)

注意	設定の記述、内容の検証が完了したのちに、サービスタブでサービスを有効にしてください。
必須ファイル (?)	named.conf (このファイルを必ず作成してください。これ以外ではサービスの起動が行えません。)
WEB I/Fで作成した設定をコピー (?)	実行
候補	(named.conf 💽 削除) このファイルは削除できません
設定の検証 (?)	(named-checkconf 🗨 実行)
編集	
forward only; forwarders { 172.16.14.10; 202.3	32.197.36; 202.32.197.38; };
anow-recursion { any, }; forward only; forwarders { 172.16.14.10; 202.3 recursion yes; }; include "/etc/bind/named.conf.defaul include "/etc/bind/mdc.key"; include "/etc/ <u>easyblocks</u> /conf/named	32.197.36; 202.32.197.38; }; tzones"; .logging.conf";

◆ ファイルの選択

WEB I/F で作成した設	直接編集時のひな形として、WEB I/F で作成した内容をコピ
定をコピー	<u> </u>
候補	編集するファイルを選択または新規作成
設定の検証	設定の検証ツールが存在する場合に表示

5.6. ログ

システム設定で Syslog 通知が有効な場合にのみ利用出来ます。

取得内容		_
基本情報 (<u>?</u>)	© ti, 1	
クエリー (?)	© I tl 1 ® l l l 1 z	
Syslog設定		_
送信先	システムと同じ	
ファシリティ	(daemon 💌	
操作		

基本情報	起動・停止などの基本的な情報
クエリー	受け付けたクエリー送信元、問い合わせ内容等
送信先	システム設定と同じもの利用します (個別設定不可)
ファシリティ	ログ出力時のファシリティ

5.7. メンテナンス

サービス 基本	ゾーン レコード メンテナンス
メンテナンス	
エクスポート (?)	実行
インポート (2)	ファイルを選択」選択されていません 実行

エクスポート	DNS の設定のみをエクスポートします
インポート	DNS の設定のみをインポートします

6. DHCP サービスの設定

6.1. サービス

起動 (?)	● 有効 ○ 無効	
動作モード	◎ サーバ ◎ リレーエージェント	
設定を直接編集する (?)	□ ຢ. ເ. ພ. ເ. ພ. ເ. ພ.	
プロセス操作(2) 設定のリロード)×ロHCPサービスでは、設定のリロードのためにプロセスの再設動が行われます		
操作		
<u>1*++</u> 動作ログ		
Feb 12 14:26:43 n08042f [Feb 12 14:26:47 n08042f [Feb 12 14:26:55 n08042f [Feb 12 14:26:59 n08042f [Feb 12 14:26:59 n08042f [NRSサービスを無効にしました NRSサービスを有効にしました NRSサービスを有効にしました NRSサービスを有効にしました NRSサービスを有効にしました	

◆ サービスについて

起動	サービスを起動するかどうかを設定します。
動作モード	DHCP サーバとして使用する場合は「サーバ」を、DHCP
	リレーエージェントとして使用する場合はリレーエージ
	ェントを選択
プロセス操作	設定のリロード(プロセスの再起動が行われます)
設定を直接編集する	WEB I/F での設定項目では不足の場合など、設定を直接
	編集したい場合に設定

6.2. 基本 (サーバ)

DHCPサーバ設定			
幼作オブション			
割り当て前Pingチェック	◎有効 ◉無効		
ther-0			
IP配布	●有効 ●無効		
操作			
(목在)			

◆ 割り当て前 Ping チェック

割り当て前 Ping チェック	払い出す IP アドレスが既に使われているかどうかを
	確認するために、事前に Ping を実行する機能
	通常、DHCP クライアントは使用する IP アドレスの重
	複確認と再取得を行いますが、重複確認を行わない端末
	が存在する場合や再取得が正常に行えない可能性があ
	る場合は有効にしてください。よくわからない場合は、
	有効にしてください。

◆ インターフェース(使用インターフェースが表示)

IP 配布	IP アドレスの払い出しを行うインターフェースの場合
	は有効にしてください。

全てのインターフェースを無効にした場合、DHCP サーバとして使用する想定で はない為、警告が発生します。

また、有効なインターフェースに対するサブネット定義を作成していない場合、 警告がでます。そのため、対象となるサブネット定義を作成してください。

6.3. 基本 (リレーエージェント)

DHCPリレ ーエージェント設	Ê	
リレーインタフェース	Ether-0	
リレー先DHCPサーバ	\bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc	
操作		

サービスタブの動作モードをリレーエージェントに設定すると、DHCP リレーエー ジェントの設定を行う事が可能になります。DHCP リレーエージェントとは、異なる サブネットに属する DHCP サーバと DHCP クライアントの通信を中継する装置です。



図 6-a DHCP リレーエージェント

◆ DHOP リレーエージェント設定		
リレーインターフェース	DHCP クライアントから DHCP メッセージを受け取る	
	インターフェースを指定	
リレー先 DHCP サーバ	DHCP サーバの IP アドレスを設定	

◆ DHCP リレーエージェント設定

6.4. サブネット(サーバ)

ネットワークアドレス	範囲(ネットマスク)	デフォルトゲートウェイ	リース時間 (標准/最大)	攝作(2)	
192.168.10.0	192.168.10.2-6/24		1日/1週間	編集/ <u>削除</u>	
サブネット追加では必須	明日となります。)				
ネットワークアドレス・	$\bigcirc \bigcirc \bigcirc$		くを配布しない		
ネットマスク	\bigcirc . \bigcirc .	$\bigcirc \bigcirc$			
割り当てポリシー	(すべて許可		•		
動的IP範囲・追加)	$\bigcirc \bigcirc$		$\supset \bigcirc$		
ドメインネーム					
デフォルトゲートウェイ		\bigcirc . \bigcirc			
DNSサーバー 追加)	$\bigcirc \bigcirc$	$\bigcirc \bigcirc$			
標準リース時間	(1日 ▼				
最大リース時間	1週間 ▼				
	\bigcirc	\bigcirc . \bigcirc			
WINSサーバー 追加)					

IP を配布するサブネットの設定です。直接接続しないサブネットへの IP アドレスの 払い出しには DHCP Relay Agent が必要となります。

◆ サブネット追加

ネットワークアドレス	当該サブネットのネットワークアドレスを指定してく
	ださい。動的 IP を配布しない場合には、チェックボッ
	クスを有効にしてください。
ネットマスク	当該サブネットのサブネットマスクを指定してくださ
	い。Subnet Mask に反映させる値です。
割り当てポリシー	●全て許可
	全ての DHCP クライアントからの払い出し要求に応
	えます。
	●ホスト管理で割当ポリシーを対象に設定したホスト
	のみ許可
	ホスト管理設定にて割当ポリシーを"対象"と設定し
	た端末からの払い出し要求のみに応えて IP アドレスを
	払い出します。ただし、割当ポリシーを対象と設定しな
	かった端末であっても、DHCP IMFORM に対する応
	答は行います
	●ホスト管理で割当ポリシーを対象に設定したホスト
	は禁止
	ホスト管理設定にて割当ポリシーを"対象"と設定し
	た端末からの払い出し要求のみに応えて IP アドレスを
	払い出しせん。ただし、割当ポリシー対象の端末であっ
	ても、DHCP INFORM には対する応答は行います
範囲	払い出す IP アドレスの範囲を指定します。
	1つのサブネットにつき最大で4個範囲を設定可能で
	す。
	※ホストに固定で設定している IP アドレスと固定 IP
	アドレス払い出し設定に使用している IP アドレスは含
	まないようにしてください。
ドメインネーム	当該サブネットのドメインネームを設定してください。
	Domain Name Option に反映させる値です。
デフォルトゲートウェイ	当該サブネットのデフォルトゲートウェイを指定して
	ください。Router Option に反映させる値です。
DNS サーバ	当該サブネットで使用する DNS サーバのアドレスを設
	定してください。Domain Name Server Option に反映
	させる値です。
	最大で4個設定可能です。

標準リース時間	一般的に default lease time と呼ばれる値です。 default
	lease time は DHCP クライアントから明示的にリース
	時間を要求されない場合に使用するリース時間です。IP
	Address Lease Time Option に反映させる値です。
	自動的に更新処理が行われますので、リース時間経過後
	に使用できなくなるわけではありません。
	"30 分", "1 時間", "6 時間", "12 時間", "1 日", "3 日", "1
	週間","カスタム"から選択します。カスタム時は値を設
	定してください。
最大リース時間	DHCP クライアントから明示的にリース時間を要求さ
	れた場合に許容できる最大のリース (払い出し) 時間で
	す。
	自動的に更新処理が行われますので、リース時間経過後
	に使用できなくなるわけではありません。
	"30 分", "1 時間", "6 時間", "12 時間", "1 日", "3 日", "1
	週間","カスタム"から選択します。カスタム時は値を設
	定してください。
WINS サーバ	WINS サーバの IP アドレスを設定してください。
	NetBIOS over TCP/IP Name Server Option に反映さ
	せる値です。
	最大で4個設定可能です。
WPAD URL	WPADの Proxy URL を設定してください。本項目の設
	定値 WPAD Option (Code252)に反映させる値です。

6.5. ホスト管理(サーバ)

閲覧を選択するとホスト情報を一覧表示する事ができます。編集を選択するとホスト 情報を編集する事が出来ます。全表示、設定、リース情報から選択する事によって、表 示する列を変更することができます。

 ●閲覧○編集 	全表示〇設定〇リース情報						
0 ▼ 件ずつ表示					柞	食索: (
部署	🔶 使用者 🔶	MACアドレス	🕴 割当ポリシー 🖯	固定IPアドレス	ホスト名	リースルアドレス	有効期限
技術部	東淀川 太郎	00:00:00:00:00:00	対象 🗸	172.16.7.91	-	-	-
技術部	淀川 太郎	00:00:00:00:00:01	対象外 🔽	172.16.7.92	-	-	-
営業部	城東 太郎	00:00:00:00:00:06	対象 🗸				
営業部	東咸 太郎	00:00:00:00:00:07	対集外 🗸				
営業部	生野 太郎	00:00:00:00:00:08	対象 🗸				
営業部	平野 太郎	00:00:00:00:00:09	対象外 🗸				
営業部	東住吉 太郎	00:00:00:00:00:0a	対象外 🗸				
営業部	阿倍野 太郎	00:00:00:00:00:0b	対象外 🗸				
人事部	住吉 太郎	00:00:00:00:00:00	対象外 🔽				
人事部	住之江 太郎	00:00:00:00:00:0d	対象外 🗸				

部署	DHCP クライアントの使用者の部署が表示されます。後述の「ホ
	スト情報の編集」で編集する事が出来ます。
使用者	DHCP クライアントの使用者が表示されます。後述の「ホスト
	情報の編集」で編集する事が出来ます。
MACアドレス	クライアントの MAC アドレスが表示されます。後述の「ホスト
	情報の編集」で編集する事が出来ます。リース情報がある場合
	は、リース情報の MAC アドレスが表示されます。
割当ポリシー	「対象」である場合は、「割当ポリシー」の対象となります。
	「対象外」の場合は、「割当ポリシー」の対象とはなりません。
固定 IP アドレス	固定 IP アドレス払い出しの設定を行っている場合は、その IP
	アドレスが表示されます。後述の「ホスト情報の編集」で編集
	する事が出来ます。
ホスト名	DHCP クライアントが申告した Host Name option の値が表示
	されます。
リース IP アドレス	DHCP クライアントに払い出した IP アドレスが表示されます。
有効期限	払い出した IP アドレスの有効期限が表示されます。

編集時には各項目は以下の表内容に従い設定可能です。

項目	値	必須/任意	説明
部署	文字列	任意	部署を入力してください。
使用者	文字列	任意	使用者名を入力してください。
MACアドレス	・16 進数 12 桁	必須	DHCPクライアントのMACアド
	・16 進数 2 桁×		レスを入力してください。リース
	×の コロン区切		情報がある場合は、リース情報の
	Ŋ		MAC アドレスが入力されていま
	・16 進数 2 桁×		す。
	×のハイフン区切		
	Ŋ		
	(いずれも大文字		
	小文字は問わな		
	しい)		
割当ポリシー	対象/対象外	必須	「対象」にすると、割当ポリシー
			の対象になります。「対象外」に
			すると、割当ポリシーの対象外に
			なります。
固定 IP アドレス	10 進数ドット区	任意	設定された場合、固定 IP アドレ
	切り		スの設定が適用されます。

※固定 IP アドレス払い出し設定と割当ポリシー対象設定を同時に行った場合、固定 IP アドレス払い出し設定が優先されます。

6.6. ログ

システム設定で Syslog 通知が有効な場合にのみ利用出来ます。

基本情報 (?)	
Syslog設定	
送信先	システムと同じ
ファシリティ	(daemon 💌
表示	
マスターノードからログを取得	дуа
選択	(選択したものを表示します ▼
操作	

基本情報	起動・停止などの基本的な情報
送信先	システム設定と同じもの利用します (個別設定不可)
ファシリティ	ログ出力時のファシリティ
マスターノードからロ	DHCP サービスのログを取得します。
グを取得	
選択	表示するログファイルを選択します。

6.7. メンテナンス

DHCP設定		
エクスポート (?)	実行	
インポート (?)	参照… ファイルが選択されていません。 実行	
ホスト管理		
エクスポート (?)	(Shift JIS 💽 実行)	
インポート(?)	Shift US - ABE ファイルが没把されていません。	

◆ DHCP 設定

エクスポート	DHCP の設定のみをエクスポートします
インポート	DHCP の設定のみをインポートします

◆ ホスト管理

エクスポート	ホスト情報のみを CSV ファイルにエクスポートすることが
	出来ます。
インポート	ホスト情報のみを CSV ファイルにインポートすることが出
	来ます。

※ ホスト情報は DHCP 設定のエクスポートにも含まれています。

※ Windows でファイルの編集を行う場合は Shift JIS を選択してください。

※ 囲み文字はダブルクォーテーション(")で括って下さい。

ホスト管理の CSV ファイルのカラムは以下のとおりです。

カラム	設定項目	説明
1	list name	使用しません。
2	部署	文字列が入ります。
3	使用者	文字列が入ります。
4	MACアドレス	16進数コロン区切りの値です。
5	割当ポリシー	対象の場合は「on」、対象外の場合は「off」にな
		ります。

カラム	設定項目	説明
6	固定 IP アドレス	10進数ドット区切りの IP アドレスが入ります。

6.8. 設定編集(サービスタブで直接編集を有効にしたときだけ表示)

設定編集については、DNS サービスの章を参照ください。内容は同様です。

7. NTP サービスの設定

7.1. サービス

サービス	本基	
サービスについて	τ	
起動 (?)	● 有効 ◎ 無効	
操作		
保存		
動作ログ		
Jun 10 16:45:52 n Jun 10 16:46:03 n Jun 10 16:46:18 n Jun 10 16:46:25 n Jun 10 16:46:29 n	n08042f NTPサービスを有効にしました n08042f NTPサービスを無効にしました n08042f NTPサービスを有効にしました n08042f NTPサービスを無効にしました n08042f NTPサービスを有効にしました	
-		

◆ サービスについて

起動	サービスを起動するかどうかを設定します。
NTP サービスは時刻が 10	分以上ずれている場合には、サービスが失敗する場合が
あります。そのため、事前に	こ PC と同期を行ってからサービスを起動してください。

7.2. 基本

時刻設定 ※本設定項目は、シスラ	
tpサーバー1 (?)	(172. 16. 2. 10 図オプションを使う
tpサーバー1オプション (<u>?</u>)	Churst Clourst Drefer key minpoll td
tpサーバー2	()、()、() ロオブションを使う
tpサーバー3	
操作	

◆ サービスについて

NTP サーバ 1~3	参照する上位 NTP サーバ及びオプションの値(通常オプ
	ションは不要)

※NTP サーバにて設定可能なオプションは "burst", "iburst", "prefer", "key", "minpoll",

"maxpoll", "ttl", "version"となります

8. 監視サービスの設定

8.1. サービス

起動 (?)	 有力 ① 無功
設定を直接編集する (?)	○ はい [®] いいえ
ブロセス操作 (?)	(再起動) (設定のリロード)
操作	
保存)	
4400	

◆ サービスについて

起動	サービスを起動するかどうかを設定します。
設定を直接編集する	WEB I/F での設定項目では不足の場合など、設定を直接編集
	したい場合に設定
プロセス操作	再起動または設定のリロード

監視サービスは、監視対象及び監視パターンを設定しないと動作しません。

そのため、監視対象及び監視パターンを設定の上、サービスを起動してください。

8.2. 基本設定

サービス 基本	設定 監視対象 監視パターン 監視状況一覧 通知メール本文 SNMP Trap 監視設定追加 メンテナンス
メール通知	
AFIK	システムのメール通知設定を利用します。宛先には、監視パターン毎にWEB管理者を選択します。
Syslog通知	
希罕 乱党	システムのSyslogi通知環定を利用します。
通知	◎ 有効 ⑧ 無効
操作	
保存	
_	

Syslog 通知	Syslog 通知をする場合に有効にします
	通知先の Syslog サーバは、システムの設定と共通です
ファシリティ	監視結果のファシリティを LOCAL0~LOCAL7 から選択し
	ます

8.3. 監視対象

監視対象				
马称	英数字	のみ入力可		
Pアドレス	(ex) 192	2.168.0.1		
有効	● まし)	◎ いいえ		
操作				
保存) (707)				
一覧				
	々数	761.7	操作	

名称	識別用の名称を入力します
IPアドレス	IP アドレスで監視対象を指定します
有効	一時的に無効にしたい場合は、「いいえ」を選択して下さい

8.4. 監視パターン

監視バターン				
名称	(ex) PING			
監視対象	TEST			
通知先	🔲 admin			
チェック間隔(通常/異常時)	(ex) 5	分 / 🖭 1 🛛 分		
異常時のリトライ回数	(ex) 3	٥		
監視コマンド	選択してく	ださい 🔻		
有効	● Itti ●	いいえ		
操作				
保存) (717)				
一 管				
<i>76</i>				

名称	識別用の名称を入力します。
監視対象	監視対象タブで設定した名称がリストされますので、チェッ
	クボタンで選択して下さい。
通知先	メールアドレスが設定されている管理者アカウントがリス
	トされますので、チェックボタンで選択して下さい。
チェック間隔	正常時と異常時のチェック間隔を入力します。
異常時のリトライ回数	異常の判定を行うまでのリトライ回数を指定します。
監視コマンド	ICMP Ping や SSH ポートなどから選択します。ユーザー定
	義では、nagios 用のコマンドが指定可能です。指定する場合
	は、/etc/nagios-plugins/config/以下を参照ください。
有効	一時的に無効にしたい場合は、「いいえ」を選択して下さい。

8.5. 監視状況一覧

-							
_ <u>=</u>	F_)						
ホスト	サービス	状態	最終チェック	状態維続	繰」返	状態	
TEST1	NTP	CRITICAL	2015-02-12 11:42:56	0d 0h 2m 15s	1/1		NTP CRITICAL: No response from NTP server
	PING	OK	2015-02-12 11:43:16	0d 0h 1m 55s	1/1		PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.42 ms
	SSH	CRITICAL	2015-02-12 11:43:36	0d 0h 1m 35s	1/1		CRITICAL - Socket timeout after 10 seconds
TEST2	NTP	CRITICAL	2015-02-12 11:43:02	0d 0h 2m 9s	1/1		NTP CRITICAL: No response from NTP server
	PING	OK	2015-02-12 11:43:22	0d 0h 1m 49s	1/1		PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.50 ms
	SSH	OK	2015-02-12 11:43:42	0d 0h 1m 29s	1/1		SSH OK - OpenSSH_4.3 (protocol 2.0)
EST3	NTP	CRITICAL	2015-02-12 11:43:09	0d 0h 2m 2s	1/1		NTP CRITICAL: No response from NTP server
	PING	OK	2015-02-12 11:43:29	0d 0h 1m 42s	1/1		PING OK - Packet loss = 0%, RTA = 0.60 ms
	SSH	OK	2015-02-12 11:43:05	0d 0h 2m 6s	1/1		SSH OK - OpenSSH 6.0p1 Debian-4+deb7u2 (protocol 2.0)

監視対象、監視パターン別に結果が表示されます。

8.6. 通知メール本文

サービス 基本設定	監視対象 監視・1ターン 監視状況一覧 通知メール本文 SNMP Trap 監視設定追加 メンテナンス
通知メール本文	
こで指定した内容の後に、定型の	対動物内容が記載されます。
障害発生(WARNING) (?)	
違害発生(CRITICAL)(?)	
関日 (2)	
操作	
保存) (クリア)	

障害発生(WARNING)	応答時間が長い、パケットロスがあるなどの、異常の兆候を
	示す際の通知文章を指定します
障害発生(CRITICAL)	応答が無く、サービスの稼働を確認できない際の通知文章を
	指定します
復旧	障害発生の後、正常応答が確認できた際の通知文章を指定し
	ます。

8.7. SNMP Trap

SNMP Trap メール転	
転送する	
コミュニティ	(x) public
通知先	admin
フィルタ	◎ ホワイトリスト ◎ プラックリスト ◎ 使用しない
操作	

転送する	受信した SNMP Trap をメール転送するかどうか
コミュニティ	受信する SNMP Trap のコミュニティ名
通知先	メールアドレスが設定されている管理者アカウントがリス
	トされますので、チェックボタンで選択して下さい
フィルタ	ホワイトリスト/ブラックリストのいずれかの方式を選び、1
	行1件でキーワードを指定します。

8.8. 監視設定追加

ブラグイン追加			
アップロード (2)	ファイルを選択 選択されてい	ません 実行	
監視コマンド追加			
監視コマンド名	check_ping		
監視コマンドライン (?)	Check_ping -H \$HOSTADD	RESS\$ -w \$ARG1\$ -c \$ARG2\$	
操作			
操作 (保存) クリア) 追加ブラグイン一覧			
操作 保存) クリア) 追加ブラグイン一覧 ファイル名	撞作		
操作 (保存) <u>クリア</u> 追加ブラグイン一覧 ファイル名 監視コマンド一覧	<u>1</u> \$('F		

◆ プラグイン追加

アップロード	監視に使用する自作のプラグインを EasyBlocks ヘアッ
	プロードする際に使用します。

◆ 監視コマンド追加

監視コマンド名	監視サービス内にて使用するコマンド名を設定します。
監視コマンドライン	設定した監視コマンドに対するコマンドラインを設定し
	ます。尚、本項目ではアップロードしたプラグイン使用
	を前提としている為、自動的にアップロード先のパスを
	内部的に補完します。

8.9. メンテナンス

サービス 基本設定 監視対	象 監視・珍ーン 監視状況一覧 通知メール本文 SNMP Trap 監視設定追加 メンテナンス
メンテナンス	
エクスポート (?)	実行)
インポート (?)	ファイルを選択 選択されていません

エクスポート	監視の設定のみをエクスポートします
インポート	監視の設定のみをインポートします

8.10. 設定編集(サービスタブで直接編集を有効にしたときだけ表示)

設定編集については、DNS サービスの章を参照ください。内容は同様です。

9. RADIUS サービスの設定

9.1. サービス

起動 (?)	● 有効 ^① 無効	
ブロセス操作 (?)	再起動)	
操作		
保存)		

◆ サービスについて

起動	サービスを起動するかどうかを設定します。
プロセス操作	再起動または設定のリロード

9.2. 接続機器

接続機器				
名称				
Private Enterprise Num	nber (?)			
共有シークレット				
IPアドレス	\bigcirc .	\supset \bigcirc		
48.75				
採作 (保存) クリア) 一覧				
採作 (保存) クリア 一覧 名称	Private Enterprise Number	IPアドレス	操作	
採作 (保存) クリア) 一覧 名称 XXXX	Private Enterprise Number 1234	IPアドレス 172.16.14.100	<mark>操作</mark> 編集/ <u>削除</u>	

◆ 接続機器

名称	接続する機器の名称
Private Enterprise	IANA に対して、申請・登録されている番号。機器固有
Number	のアトリビュートを指定する場合に必要になる。マニュ
	アルや機器ベンダーにご確認下さい
共有シークレット	RADIUS サーバと接続機器に共通で設定するパスワー
	F
IPアドレス	接続機器の IP アドレス

9.3. アトリビュート (必要な場合のみ)

アトリビュート				
機器選択	(選択してくださ	\$L) 👻		
名称				
No				
型	(選択してくださ	\$U) 💌		
デフォルト値				
操作				
操作 (保存) クリア) 一覧				
操作 (保存) クリア 一覧 機器	名称(No)	포브	操作	
操作 (保存) クリア 一覧 XXXX	名称(No) Group-Policy(100)	亚 string	操作 編集/削除	
操作 (保存) クリア 一覧 機器 XXXX CISCO_ASA5505	名称(No) Group-Policy(100) BBB(123)	型 string string	<mark>操作</mark> 編集 / 削除 編集 / 削除	

◆ アトリビュート

機器選択	予め登録した接続機器の候補から選択します
名称	アトリビュートの名称 (接続機器の指定を確認すること)
No.	アトリビュートの番号 (接続機器の指定を確認すること)
型	アトリビュートの型 (接続機器の指定を確認すること)
デフォルト値	空指定時のデフォルト値

9.4. アカウント(個別登録)

個別登錄 <u>CSV</u> -	一括編集				
名前					
バスワード					
アトリビュート 道力		(選択してください	•		
有効		◎はい○いいえ			
+8. <i>11</i> -					
採作 (保存) クリア					
抹TF (保存) _クリア) 一覧					
##TF 【保存 クリア) 一覧 有効無効	名前		7トリビュート	操作	
中報日 クリア (保存) クリア 一覧 有効/無効 有効 有効	名前 kimura		7トリビュート 888,	操作 編集/削 <u>除</u>	
採存 クリア 一覧 有効無効 有効 有効	名前 kimura mochi		アトリビュート BBB, BBB, Group-Policy,	操作 編集 / 削除 編集 / 削除	

◆ 個別登録

名前	アカウントの名称
パスワード	アカウントのパスワード(編集時は、変更するときのみ入力)
アトリビュート	必要な場合は、予め登録したアトリビュートを選択し、値を
	入力する。値が空の場合は、アトリビュートのデフォルト値
	が利用される。
有効	有効な場合は「はい」を指定する

注意	CSVIは「」(カンマ)区切りを想定しています。登録により既存登録」ば削除され、再登録となります。
取得	実行)
登録	ファイルを選択」選択されていません 実行
一覧	
一 覧 有効無効	名前 アトリビュート
一覧 有効無効 有効	名前 アトリビュート kimura BBB,
一覧 有効無効 有効 有効	名前 アトリビュート kimura BBB, mochi BBB, Group-Policy,

•	CSV	一括登録
---	-----	------

取得	登録済みアカウントの CSV をダウンロードします
登録	指定した CSV でアカウントを登録します
	登録済みのアカウントは一旦全て削除されます
	CSV は「,」区切りにして下さい

9.6. ログ表示

表示	
マスターノードからログを	国双得 国双得
選択	【log/radius.log ▼ ダウンロード 実行
Thu Mar 29 10:01:27 20 Thu Mar 29 10:01:27 20 error: Previous line is n Thu Mar 29 10:01:27 20 Included Ello Arc/cocch	1012 : Info: HUP - Ioading modules 1012 : Info: Module: Reloaded module "pap" 1012 : Info: Module: Reloaded module "radutmp" 1012 : Info: Module: Reloaded module "suffix" 1012 : Info: Module: Reloaded module "detail" 1012 : Error: Ivarleasyblocks/apps/admin/config/radius/users[5]: Syntax missing a trailing comma for entry mochi 1012 : Error: /etc/easyblocks/confifreeradius/users[203]: Could not open 1012 : Error: /etc/easyblocks/confifreeradius/users[203]: Could not open 1012 : Error: /etc/easyblocks/confifreeradius/users[203]: Could not open 1012 : Error: /etc/easyblocks/confifreeradius/users[203]: Could not open

◆ 表示

マスターノードからロ	マスターノードから最新のログを取得します
グを取得	
選択	選択したログを表示します
ダウンロード	選択中のログをダウンロードします

9.7. E/U 向け情報

/U向け情報		
DIUS 認証ポート	UDP 1812	
機能限定ユーザー管理画	di d	
/U ログインURL (?)	http://172.16.7.203:880/apps/radius/login.php	
凝能範囲 (<u>?</u>)	◎ アカウント及びアトリビュート ◎ アカウント	
操作		
保存)		

エンドユーザ管理者向けの専用管理画面の URL を表示しています

機能範囲	エンドユーザ管理者の管理画面で表示する機能を"アカウン
	ト及びアトリビュート"、"アカウント"から選択可能

9.8. エンドユーザ管理者用の管理画面

アカウント アトリビュ				
個別登錄 <u>CSV一括編</u>	<u>集</u>			
名前				
バスワード				
アトリビュート 追加	 (選択して) 	ください 💌		
有効	● ま , 1	D L N 12		
操作				

メニューがアカウント/アトリビュート/ログ表示またはアカウント/ログ表示に限定 されます。尚、アトリビュートは「9.7E/U向け情報」の機能範囲にて"アカウント及び アトリビュート"を選択したときのみ表示されます。

9.9. メンテナンス

サービス 接続機器	アトリビュート アカウント ログ表示 メンテナンス EAU向け画面	
メンテナンス		
エクスポート (?)	実行	
インボート (?)	ファイルを選択 選択されていません 実行	

エクスポート	RADIUS の設定のみをエクスポートします
インポート	RADIUS の設定のみをインポートします

10. その他利用方法

10.1. SSH でログイン

本装置の IP アドレスに対して、SSH クライアントソフトウェア(Teraterm や putty 等)を用いて操作します。出荷時の IP アドレス・パスワード情報は、「出荷時設定情報」 を参照ください。 なお出荷時設定では、サービスネットワークからの SSH は無効に 設定されています。

10.2. シリアルコンソールでログイン

以下の図のように操作用の PC と接続し、シリアルコンソールソフトウェア (Teraterm や putty 等)を用いて操作します。コンソール用変換アダプタは、PC 側のシ リアルポートに直接接続します。PC 側にシリアルポートが無い場合は、別途 USB・シ リアル変換アダプタ等をご用意ください。



落丁・乱丁の場合はお取替えいたします。

EasyBlocks ユーザーズガイド

ぷらっとホーム株式会社

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-3 日本ビルディング九段別館 3F